

事前評価チェックシート

計画の名称： 六ヶ所村における循環のみちの実現（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 ・下水道事業による事業認可は、南部処理区240ha、西部処理区66haであり、平成26年度末で南部処理区84ha、西部処理区61.8haが整備されており、引き続き整備促進を図るものであり上位計画との整合は取れている。	
I. 目標の妥当性 地域課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
I. 目標の妥当性 ・地域住民の課題を踏まえた整備計画の目標を立てている。	
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ・整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ・定量的指標は本村の下水道の状況を的確に捉えており、分かりやすいものとなっている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業内容は下水道整備に係る事業としており、指標目標と整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果)の見込の妥当性	○
II. 計画の効果・効率性 ・基幹事業の幹線と末端枝線(単独管)整備を一体に行うことにより、十分な事業効果を発現することができる。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性)	○
I. 目標の妥当性 ・関連する機関との調整が図られている。	
I. 目標の妥当性 ・村の広報紙に下水道整備に伴う環境改善等の内容を掲載し、下水道普及率の向上を図っている。	

